

赤鞍ヶ岳（道志山塊）

1299m

毎日新聞旅行・今村

27日

この山には2011年3月にも登っている。あの時は東北大地震の直後であるのにこんなこととしていて良いのかなあ、という思いがあった。竹乃本というところから赤鞍ヶ岳へ一気に直登するというコースは前回と同じである。2時間の直登は結構きつい、あの時は足をつらせてしまった。前はここから菜畑山の方に降った。今回は東に向かって巖道峠の方に行った。この道は登り降りのきつさでは赤鞍ヶ岳への直登に比べると緩やかではあったが4時間は長かった。万歩計は30378歩。おかげで帰りに予定されていた風呂は割愛ということになってしまった。しかし大月近辺の冬枯れの里山を満喫できた。

今回は電機大後輩の今村に誘われて、靴マーク4に挑んだわけであるが、今回は足をつらすこともなかったし、まあ何とかだった。もう少しいいけそうな気もしてきた。

メンバーは男11人、女13人の満席であった。俺より年上と思われるMカワのジイサマと、2016年8月の裏銀座の話をした俺もその時いたよという、よく顔を見るジイサマもいた。ネパールヒマラヤやキリマンジャロにも行く予定であるというから、70歳くらいと思われるのに遅咲きのジイサマだ。

まいたびからは、ツアーリーダーは元気印バアサマの戸村さん。サブは初顔合わせの40歳男子の新津さん、ツアーリーダー3年目であるというイッキウさん頭である。私の方がここ数年楽なところばかり選んでいるのに対して、彼はまだ若いからきつい山の担当が多いので会うことがなかったのであろう。今回がツアーリーダー初体験の豊岡さんという初期中年のおばさんも付いた。

